HORIBA

Explore the future

株式会社堀場製作所
2012年12月期 決算説明会

代表取締役社長　堀場 厚

2013年2月15日

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

HORIBA

- 2012年12月期 決算概要
- 2013年12月期 通期 業績計画
- セグメント別詳細説明
- 経営上の取組事項

＜免責事項＞

本プレゼンテーション資料には、株式会社堀場製作所の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競争状況、為替レートなどの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、為替レート、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

本決算発表でのトピックス

HORIBA

- 創立60周年記念配当
- 配当政策等の変更
- 為替影響

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

HORIBA

- 2012年12月期 決算概要
- 2013年12月期 通期 業績計画
- セグメント別詳細説明
- 経営上の取組事項

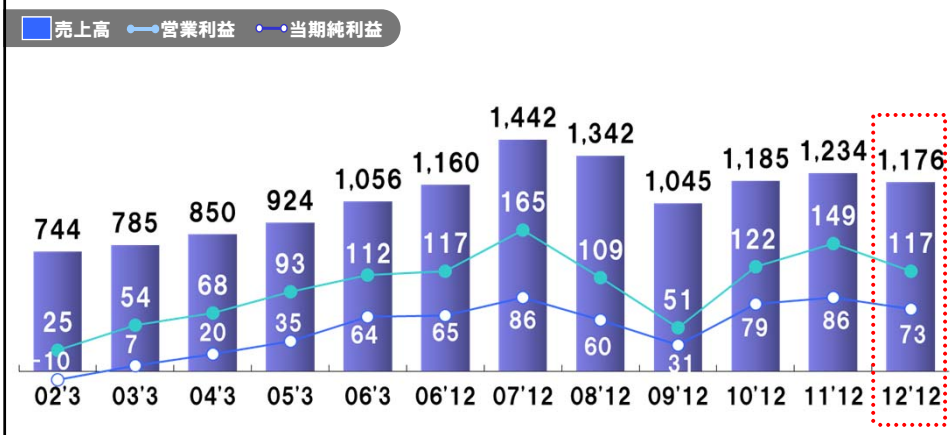
© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2012
実績

連結売上高・営業利益・当期純利益推移

HORIBA

（単位：億円）



© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2012
実績

2012年12月期 通期連結実績

HORIBA

（単位：億円）

	2011年	2012年		
	実績	実績	前年比	前回予想
売 上 高	1,234	1,176	▲58 (▲4.7%)	1,170
営 業 利 益	149	117	▲31 (▲21.2%)	110
営業利益率	12.1%	10.0%	▲2.1P	9.4%
経 常 利 益	146	113	▲32 (▲22.3%)	105
当期純利益	86	73	▲12 (▲14.6%)	66
R O E	9.9%	7.8%	▲2.1P	7.1%

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2012 実績

2012年12月期 決算概要

HORIBA

需要減少の中、生産効率改善　営業利益率は10%確保

P&L

- ◆自動車の期末出荷増加で利益率改善
- ◆環境・プロセスの利益減少（放射線測定器需要減少）
- ◆半導体は上期回復基調も、下期には大幅減速
- ◆為替影響で、昨年比売上高▲28億円、営業利益▲2億円

B/S

- ◆総資産は＋91億円の1,538億円
- ◆有利子負債は▲3億円
- ◆純資産は＋90億円で、自己資本比率は65%

CF

- ◆利益計上などで営業CF ＋133億円
- ◆設備投資などにより投資CF ▲78億円
- ◆配当金支払等により財務CF ▲33億円

} フリーCF：＋55億円

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2012 実績

2012年12月期 セグメント別業績

HORIBA

（単位：億円）

	売上高			営業利益		
	2011年	2012年	前年比	2011年	2012年	前年比
自動車	386	432	+12%	28	44	+56%
医用	234	224	▲5%	31	24	▲22%
半導体	246	178	▲28%	49	22	▲54%
科学	220	204	▲7%	14	9	▲34%
環境	145	137	▲6%	25	16	▲35%
合計	1,234	1,176	▲5%	149	117	▲21%

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2012
実績

2012年12月期 セグメント別実績

HORIBA

（単位：億円）

【前回計画比（11月6日発表比較）】

	売上高	営業利益	要因分析
自動車	+2	+12	・排ガス：期末出荷案件の利益率大幅改善 ・MCT：黒字化達成　・HIT：開発費進捗低調
医用	▲1	▲6	・日本/米州での収益悪化 ・試薬比率低下
半導体	▲2	▲3	・11-12月の需要回復無く、ほぼ想定内 ・LED/太陽電池向け需要戻らず
科学	+4	+1	・ホリバ・ジョバンイボン（仏）で期末出荷堅調 ・ユーロ安により日本の収益も改善
環境	+2	+1	・火力発電所向けに分析装置の販売増加
合計	+6	+7	

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

HORIBA

- 2012年12月期 決算概要
- **2013年12月期 通期 業績計画**
- セグメント別詳細説明
- 経営上の取組事項

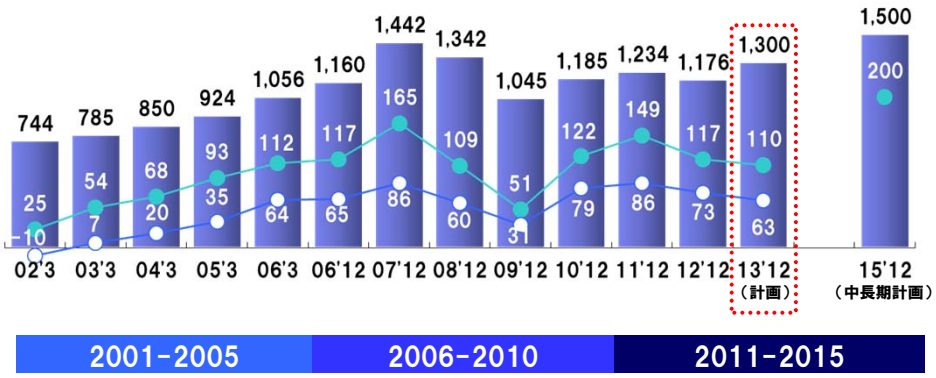
© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2013
計画

連結売上高・営業利益・当期純利益推移

HORIBA

（単位：億円）



© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2013
計画

2013年12月期 連結業績通期計画

HORIBA

（単位：億円）

	2011年	2012年	2013年	
	実績	実績	計画	前年比増減
売　上　高	1,234	1,176	1,300	+123 （+10.5%）
営 業 利 益	149	117	110	▲7 （▲6.4%）
営業利益率	12.1%	10.0%	8.5%	▲1.5P
経 常 利 益	146	113	106	▲7 （▲6.6%）
当期純利益	86	73	63	▲10 （▲14.8%）
ROE	9.9%	7.8%	6.2%	▲1.6P

為替レート	2012年度実績レート　US$＝79.81円　EUR＝102.55円 2013年度想定レート　US$＝90円　EUR＝120円 円安の影響 →1円につき、ドル127百万円、ユーロ23百万円 営業増益

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2013
計画

2013年12月期 セグメント別業績

HORIBA

（単位：億円）

	売上高			営業利益		
	2012年実績	2013年計画	前年比	2012年実績	2013年計画	前年比
自動車	432	480	+11%	44	30	▲32%
医用	224	250	+12%	24	28	+13%
半導体	178	190	+6%	22	25	+10%
科学	204	240	+18%	9	14	+48%
環境	137	140	+2%	16	13	▲21%
合計	1,176	1,300	+11%	117	110	▲6%

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

HORIBA

- 2012年12月期 決算概要
- 2013年12月期 通期 業績計画
- **セグメント別詳細説明**
- 経営上の取組事項

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

自動車　2012年実績/2013年計画の背景

HORIBA

（単位：億円）

2012年　実績

排ガス事業
- ⊕ 日本・アジア・米州で販売増（特に中国）
- ⊕ 大型装置の出荷数過去最高水準

MCT事業（売上：116億円）
- ⊕ 各地域過去最高水準の出荷
- ⊕ 販売増と新工場効果などで収益改善

HIT事業（売上：30億円）
- ⊕ 開発費予算未達で利益改善

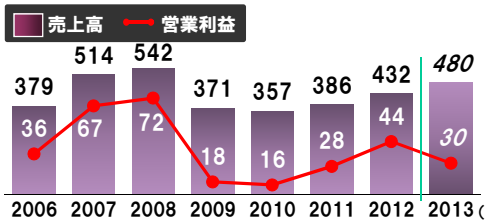
2013年　計画

排ガス事業
- ⊕ 円安で競争環境改善
- ⊖ 新製品投入により一時的に収益悪化

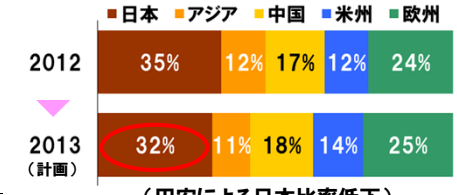
MCT事業（売上計画：150億円）
- ⊕ アジアでの引き合い増加
- ⊖ ユーロ高による収益悪化

HIT事業（売上計画：30億円）
- ⊖ 新製品投入のため開発費負担継続

売上高・営業利益推移



地域別売上高比率



（円安による日本比率低下）

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

自動車　次世代排ガス測定装置 "MEXA-ONE"

HORIBA

MEXA-ONE投入による効果

【顧客サイドでの導入効果】
- ・分析計応答時間 50%短縮
- ・運用経費 30%削減
- ・設置スペース 30%削減

→ 「Total Cost of Ownership」の向上に貢献

【HORIBAでの効果】
- ・材料費削減
- ・新顧客開拓

（BRICs、先進国一部メーカー）

TAS (Test Automation System) での差別化

排ガス⇔MCTの統合コントロールで顧客へトータルソリューションを提供

HORIBA ONE PLATFORM

MEXA-ONE

CVS-ONE

MCT製品群

世界各拠点の試験ラボの活用

日本/ドイツ/USA
＋
上海テクニカルセンター

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

自動車 トピックス

HORIBA

チェコ工場本格稼働

・シャシーダイナモ(MCT)のコスト削減

・MCTの黒字転換に貢献

MCT製品全体へ生産品目を拡充

大口案件の損益状況

●キャタピラー社向け(中国・MCT)

・大型エンジン生産工場向け

・自動搬送試験システムなど多数

【受注額】非開示

●NATRiP向け(インド・排ガス)

・インド国立試験機関

【受注額】10m.euro(14億円)

2013年出荷予定:8.5m.euro(10億円)

→ 売上12億円が10億円に目減り

(ユーロレート変動:132円→120円)

受注拡大のカンフル剤として期待

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

次ページへ

医用　2012年実績/2013年計画の背景

HORIBA

（単位：億円）

2012年　実績

海外

- ⊕ 欧州は現地通貨ベースでは販売堅調
- ⊕ アジアでの着実な成長
- ⊖ ユーロ安による売上高目減り

日本

- ⊖ 「血球計数＋CRP測定装置」の拡販がスローダウン

2013年　計画

海外

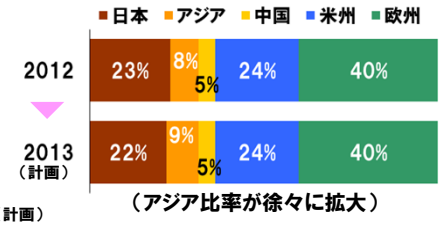
- ⊖ 欧州経済悪化の影響懸念
- ⊖ 円安により売上高増加もホリバABX製品の収益性にはマイナス
- ⊕ 各地での試薬工場稼働による収益改善

日本

- ⊕ 日本からの「血球計数+CRP測定装置」の輸出拡大で販売増期待

売上高・営業利益推移

地域別売上高比率



（アジア比率が徐々に拡大）

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

医用　アジアへの装置（ハード）・試薬の供給強化

HORIBA

インド新設試薬工場の完成イメージ

◆製品（ハード）　・中国/インドへ、日本で高シェアを誇る「＋CRP測定装置」の展開加速
　　・中/大型製品はフランス、小型は日本ベースでの製品（ハード）展開

◆試薬　・現地供給体制により、輸送・保管コスト削減による収益性改善実現

✓ 製品生産拠点の分散で為替変動への対応力・コスト競争力強化

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

半導体　2012年実績/2013年計画の背景

HORIBA

（単位：億円）

2012年　実績

マスフローコントローラー
- ⊕ 上期：半導体向けの回復
- ⊖ 下期：半導体向けで夏以降急減速
- ⊖ 円高による海外向け案件の収益悪化
- ⊖ 半導体向け以外は低調

薬液濃度モニター
- ⊕⊖ マスフローコントローラーと同じ状況

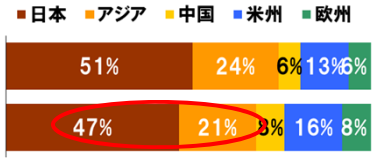
2013年　計画

マスフローコントローラー
- ⊖ 上期：需要回復は限定的
- ⊕ 下期：韓国・日本での投資回復期待
- ⊕ 円安による海外向け案件の収益改善
- ⊕ 生産効率化の投資完了（阿蘇工場）

薬液濃度モニター
- ⊕⊖ 投資回復期待

売上高・営業利益推移

地域別売上高比率



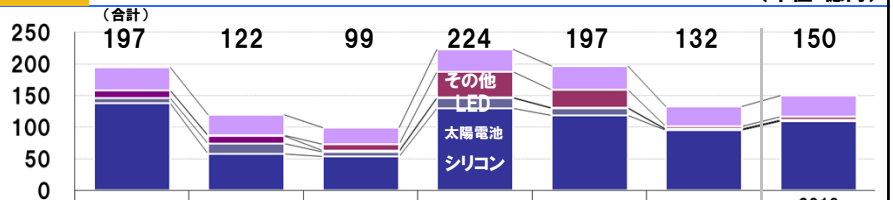
（円安による日本比率低下、韓国減少予想）

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

半導体　マスフローコントローラーの用途別売上高

HORIBA

（単位：億円）



	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013 計画
その他	37	33	26	35	38	32	33
LED	0	1	10	41	28	4	5
液晶	12	12	2	1	1	1	1
太陽電池	8	16	7	16	11	1	1
シリコン半導体	138	58	54	130	119	95	110

［アプリケーション別トピックス］
- シリコン半導体・・上期は生産装置需要の回復 → 下期急減速 → 台湾から回復か
- 太陽電池・・・・・・・装置メーカーの需要低調 → 投資回復見えず
- LED（MOCVD）・・・装置生産調整局面は依然として続く → 2013年中旬に回復期待

市場シェア：2011年=47% → 2012年=43%（高シェアを有するLED向け市場縮小による影響）
阿蘇工場と北京ホリバメトロンにおける高効率な生産体制の確立

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

科学　2012年実績/2013年計画の背景

HORIBA

（単位：億円）

2012年　実績

日本
- ⊕ 有機EL・二次電池関連の引き合い増加
- ⊖ 円高で堀場製作所製品の収益悪化

海外
- ⊖ 中国や北米で政府案件の減少
- ⊖ ユーロ安により売上高目減り

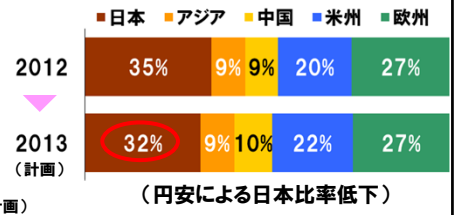
2013年　計画

日本
- ⊕ 大学・研究所向け需要増（補正予算）
- ⊕ 景気回復で民間投資拡大期待

海外
- ⊕ 円安で堀場製作所製品の海外収益改善
- ⊖ 欧州経済悪化の懸念

売上高・営業利益推移

地域別売上高比率



（円安による日本比率低下）

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

科学　トピックス

HORIBA

現在の注力市場・アプリケーション

- リチウムイオン二次電池
  - 極材料研究
  - 燃料電池用電解液
- ディスプレー関連
  - LED
  - 有機EL
  - 電子ペーパー
- 材料解析
  - 炭素材料
  - レアメタル（希少金属材料）

・光学分析装置（ホリバ・ジョバンイボン製）
→政府・大学・民間研究機関
・各種分析装置（堀場製作所製）
→民間研究機関、品質管理用途

～日本市場～

補正予算
10兆2,815億円

日本再生に向けた緊急経済対策

▼

HORIBA注力分野への投資拡大

～海外市場～

政策の動きを注視
・北米・中国は回復期待
・欧州は厳しさ続く

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

環境　2012年実績/2013年計画の背景

HORIBA

（単位：億円）

2012年　実績

国内
- ⊕ 火力発電所向け分析装置の販売増加
- ⊕ 大気・水質分析装置も堅調

海外
- ⊖ 円高は利益水準押し下げ要因

・放射線モニター
- ⊖ 販売数は徐々に減少

2013年　計画

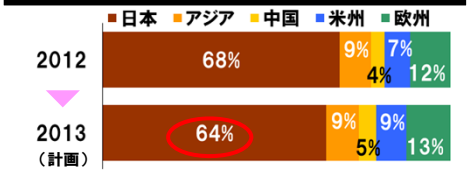
国内
- ⊕ 火力発電所向け分析装置の販売堅調

海外
- ⊕ 規制関連製品の需要拡大（欧州・中国）

・放射線モニター
- ⊖ 販売減少予想

売上高・営業利益推移

地域別売上高比率



（円安と放射線モニターの販売減で
日本比率低下）

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

環境　トピックス（製品・地域）

HORIBA

放射線モニター

販売実績　2011年：33,500台（震災以前 年間 100台）
2012年：13,500台（上期：11,500台、下期：2,000台）
2013年（予想）：4,000台

受注先　官公庁・自治体：50%、企業：40%、個人：10%
除染場所特定（マッピング）に通信機能付き機種の需要拡大

販売・サービス体制の充実
- 福島県にサービス拠点設置　（販売・メンテナンスサービス強化）

中国でのビジネスチャンス

①大気汚染測定装置 ← PM2.5監視の強化
環境汚染拡大による影響

②煙道排ガス分析装置 ← 脱硝設備需要の増加
中国第12次5か年計画（2011-2015年）での窒素酸化物（NOx）規制強化

次ページへ

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

環境 & 自動車

HORIBA

①大気汚染監視分析装置（PM）

（中国）中華人民共和国環境保護部による認証試験中
（日本）環境省による導入加速
→市場拡大により売上最大2割増期待

PM測定装置（自動車）

②煙道排ガス分析装置

火力発電所（石炭）で脱硝装置での需要

▼

アンモニア計需要増期待

環境と自動車事業の開発部門を統合（日本）

▼

リソースの共有

▼

新製品投入を加速

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

説明内容

HORIBA

- 2012年12月期 決算概要
- 2013年12月期 通期 業績計画
- セグメント別詳細説明
- **経営上の取組事項**

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

投資の動向

HORIBA

日本（熊本県阿蘇）

医用製品の生産を拡大

- 投資額：約15億円
  （2012年11億円）
  ～2012年8月竣工～

新棟

フランス（パリ）

科学事業の中核となる開発センター

- 投資額：約20億円
  （2012年8億円）
- エコール・ポリテクニークとの連携
  （産学官で研究開発の強化）
  ～2012年10月竣工～

センター全景

進出先市長出席による竣工式

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

グローバルな拠点整備推進（全案件）

HORIBA

フランス（パリ）
- 研究開発棟竣工、2012年10月オープン
- ◆投資額：20億円（2012年は8億円）

科学　欧州

中国（上海）
- 自動車試験ラボ新設、2012年9月オープン
- ◆投資額：3億円

自動車　アジア

日本（熊本県阿蘇）
- 試薬工場増築、2012年8月オープン
- ◆投資額：15億円（2012年は11億円）

インド（デリー）
- 試薬工場新設、2013年春オープン予定
- ◆投資額：2億円予定（2012年は1億円）

ブラジル（サンパウロ）
- 試薬工場拡張、2013年末オープン予定
- ◆投資額：7億円予定（2012年は1億円）

医用　南米

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

2013年の注力拠点

HORIBA

インド拠点の拡充加速

- 自動車　国立試験機関での大口案件（NATRiP）
  自動車メーカー（インド＆先進国企業）の投資への対応
- 医用　試薬工場稼働で試薬の利益率改善
  カスタマーサポートとメンテナンス強化
- 環境　政府向け大気汚染監視分析装置の需要拡大

北米拠点の強化加速

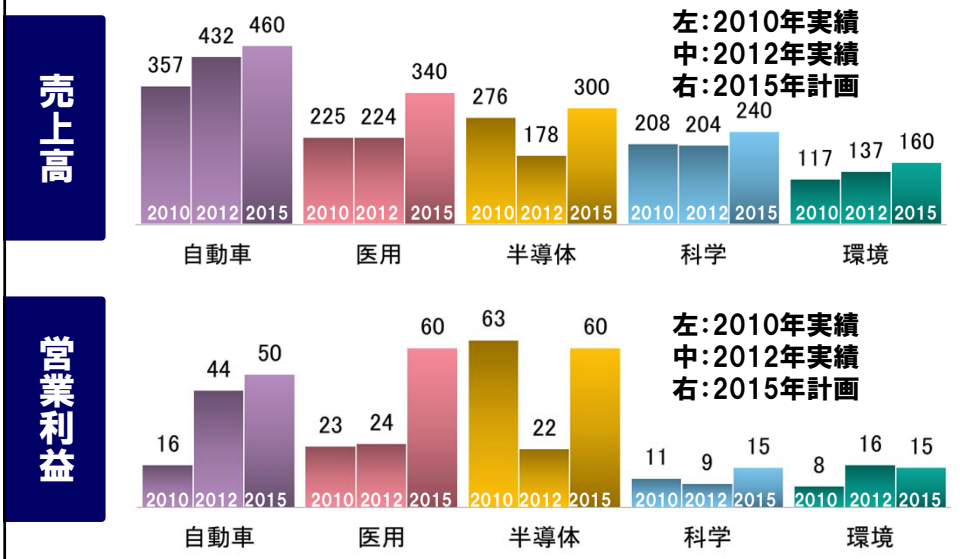
- 西海岸の拠点整備
- 医用・環境などで販売チャネルの整備加速

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

中長期経営計画の進捗状況

HORIBA

（単位：億円）



© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

配当金について（2012年12月期まで）

HORIBA

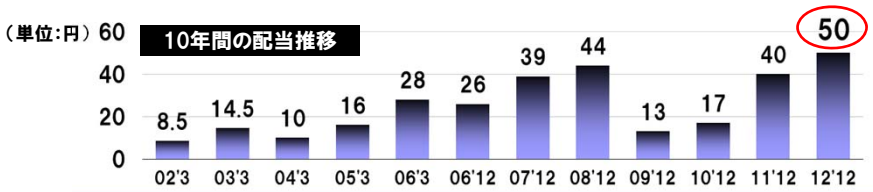
配当政策

- 配当金 ＝ 個別（単体）純利益 × 30%
  ※個別純利益にはグループ会社の前期利益からの配当が含まれる
- 残りは戦略的投資資金として内部留保（設備投資・M&A等）

配当金

- 2011年実績　40円［中間　9円、期末31円］（昨年比23円増配）
- 2012年実績　50円［中間15円、期末35円（創立60周年記念配当10円含む）］

2012年実績：50円（過去最高配当）



© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

配当政策等の変更（2013年12月期以降）

HORIBA

配当政策等

〈変更前〉
個別純利益※×30%
※個別純利益にはグループ会社の前期利益からの配当が含まれる

▶

《変更後》
連結純利益※×30%目処
※ただし、「総還元性向（連結純利益に対する配当と自社株式取得の合計額の比率）」が30%を目処とする

変更の理由と特徴：
① 証券市場や当社の経営の状況に応じて機動的に自社株買いを実施するため、「総還元性向」を基準とする。
② 総還元性向を30%を目処として配当額を決定。

配当金

2012年実績
普通配40円＋記念配10円＝50円

▶

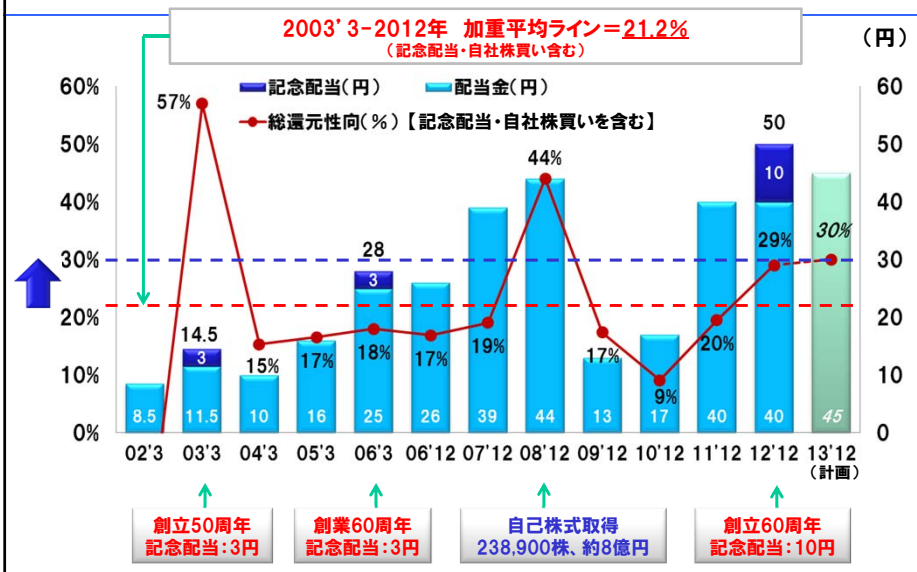
2013年予想
連結純利益予想×30%＝45円（1株当たり）

- 年間50円［中間15円、期末35円］
- 年間45円［中間18円、期末27円］

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

配当金・総還元性向の推移

HORIBA



© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

新・中長期経営計画シンボルマーク

HORIBA

MLMAP
Mid-Long Term Management Plan
2011-2015

「帆船はあらゆる風を推進力に変えて航海を続ける」

帆船は向かい風でも前進できる能力を有しています。
5種類の帆（ビジネスセグメント）を効率的に連動させ
様々な風（チャンス）を推進力に変えて
邁進する帆船（HORIBA）をイメージしています。

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

HORIBAは今年60歳

HORIBA

2013年、HORIBA創立60周年
One past, One future, One HORIBA

1953年に堀場製作所が創立されてから
2013年で60年を迎えました。
ロゴマークはTASUKI(襷)をモチーフにデザインしました。
創立以来のおもいを先達から次世代へつたえ、
新たな時代のHORIBAを築いていきます。

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.

HORIBA

Thank you
ありがとうございました
Cảm ơn
ขอบคุณครับ
谢谢
Gracias
اشكر
Grazie
Σας ευχαριστούμε
धन्यवाद
Tacka dig
Danke
Merci
நன்றி
Obrigado
감사합니다
Большое спасибо

Omoshiro Okashiku

© 2013 HORIBA, Ltd. All rights reserved.